

プレスリリース（2020年1月31日）

オートリブ、電動キックボード（e-scooter）の エアバッグの衝突試験を始めて実施

（スウェーデン、ストックホルム、2020年1月31日） 自動車安全システムで世界をリードする Autoliv Inc.（NYSE: ALV、SSE: ALIVsdb）は本日、電動キックボード（e-scooter）のコンセプトエアバッグによる最初で独自の衝突試験を完了したことを発表しました。初回の結果では、電動キックボードのエアバッグが電動キックボードの乗員の頭部と胸部への傷害を低減することが示されました。この結果を、マイクロモビリティ分野にて安全ソリューションを提供していくための継続的かつ注力すべき課題として、次のステップにつなげていきます。

世界各国の都市の道路や歩道は、歩行者と車、自転車によって共用されており、さらに最近では電動キックボードなどの新しいマイクロモビリティも移動手段となっています。多くの都市で電動キックボードの数が急増しているなか、利用者のための安全システム提供へのニーズも高まっています。

「交通システムでは依然として多くの死傷者がいる世界において、社会が新しい移動手段を急速に発展させていくなか、オートリブは、あらゆる人がより安全に目的地へ移動するための新しいソリューションを研究しています。今回実施された最初の電動キックボードによる試験は、より多くの命を守るというオートリブのコミットメントの一例であり、1つの新しい移動手段の新たなソリューションを探求しています」と、オートリブの最高技術責任者（CTO）、ジョルディ・ロンバルト（Jordi Lombarte）は述べています。

「電動キックボードと車との悲惨な衝突事故が発生した際には、試験を行ったエアバッグソリューションにより、衝突時の人体の頭部と他の部位に対する衝撃を低減させました。電動キックボードの保護を評価するこうした真摯な取り組みは、乗用車の乗員の安全だけでなく、モビリティと社会の安全を提供するというオートリブの戦略を明確に表しています」と、オートリブの研究担当副社長、セシリア・スンネファング（Cecilia Sunnevång）は述べています。

試験を行った電動キックボードのコンセプトエアバッグは、以前オートリブが導入した歩行者保護用エアバッグ（PPA）を補完するものです。電動キックボードのエアバッグが電動キックボードに装着される一方、PPAは車に搭載され、Aピラーやフロントガラス上で展開します。これは、車の外側で展開する唯一のエアバッグになります。2つのエアバッグが共に作用し、特に

車との正面衝突の場合において電動キックボードの運転者の保護を強化します。

また、マイクロモビリティ分野のさらなる安全ソリューションについても現在評価を実施中です。その一例は、オートリブの「Safety Score」スマートフォンアプリにて、電動キックボードの運転行動とユーザー特有の洞察を統合させることです。マイクロモビリティが普及していく社会において、これらさまざまな取り組みの結果が、安全向上のための包括的かつ総体的アプローチにつながっています。

電動キックボードのエアバッグの初期開発とそれに続く初めての衝突試験は、オートリブによって実施されました。しかし、今後本エアバッグへの取り組みを継続するにあたり、パートナーとの密接な連携のもとで実施していきたいと考えています。

【参考】電動キックボードのエアバッグ衝突試験の映像へのリンク：

<https://www.youtube.com/watch?v=BCDXjJwA5Ac>

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

- ・報道関係者の皆様 担当：Jim Parks, Marketing Director, tel +1 (248) 370 5677
- ・投資家の皆様 担当：Anders Trapp, Investor Relations, tel +46 (0) 8 587 206 71
担当：Henrik Kaar, Investor Relations, tel +46 (0) 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）、歩行者保護システムなどの安全保護システムを開発、製造および販売しています。

27カ国に広がる65,000人以上の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、19の衝突試験装置を保有しています。2019年度の売上高は、85億4,800万米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所（NYSE: ALV）に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム（ALIV sdb）に上場しています。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。

我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。

数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は 2020 年 1 月 31 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://vp275.alertir.com/afw/files/press/autoliv/202001315055-1.pdf>